

県の出資等に係る法人の経営状況について

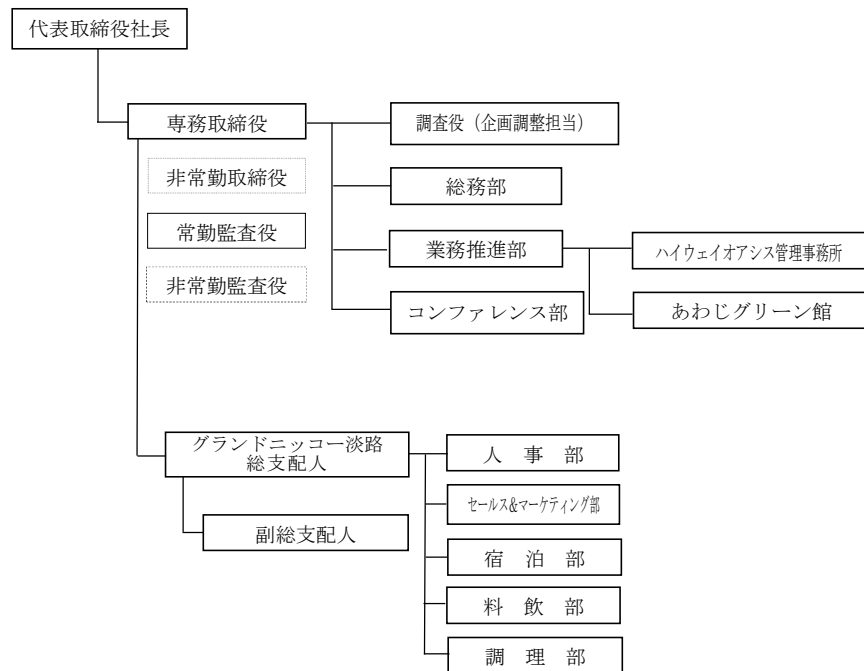
企 業 庁

株式会社 夢舞台

I 総括

法人名 株式会社 夢舞台		所在地	淡路市夢舞台1番地
設立年月日	平成7年3月28日	所管課	企業庁総務課
設立目的 淡路夢舞台は、荒廃した土取跡地に自然環境の回復と創造を図り、大阪湾ベイエリアにおける交流拠点を目指すことを基本理念とした「淡路島国際公園都市」の中核施設として整備された。国際会議場、温室、灘山緑地、交流の翼港等の公の施設及びホテル、展望レストラン等の収益施設から構成される複合型施設である。 これら施設群の一体的な管理運営を行い、淡路地域の振興に寄与することを目的として、株式会社夢舞台を設立した。			
設置に係る根拠（関係条例等）			
資本金総額	1,508,550,000 円		
うち本県出資金の額	1,252,000,000 円（出資比率 83.0%）		
主な株主	㈱三井住友銀行（22,815,000 円） ㈱みなと銀行（19,000,000 円）		
役・職員の状況	役職員数	役員数 12人 〔 常 勤 3人（うち県派遣 1人、その他 2人） 〕 〔 非常勤 9人（うち県派遣 1人、その他 8人） 〕 社員数 171人（うち県派遣 2人、その他 169人）	
		役職名・氏名・その他職名	常勤・非常勤の別
	代表者※R8.8時点	代表取締役社長 藤 原 祥 隆	常 勤
	その他の役員 ※R8.8時点	専務取締役 葉 山 琢	常 勤
		取締役 梶 本 修 子	非常勤
		取締役 戸 田 敦 大	非常勤
		取締役 古 川 卓 哉	非常勤
		取締役 田 所 英 司	非常勤
		取締役 河 内 信 哉	非常勤
		取締役 関 清 重	非常勤
		取締役 小 熊 英 国	非常勤
		監査役 森 下 二三哉	常 勤
		監査役 木 村 佳 央	非常勤
		監査役 川 上 和 也	非常勤

組 織 概 要



Ⅱ 決算状況について

1 令和7年度事業の概要

(1) 総括的事項

淡路地域の振興拠点として、ホテルや展望テラス内レストラン、国際会議場、温室などの夢舞台施設群並びにハイウェイオアシスの管理運営を行った。

<参考①：夢舞台主要施設の概要>

施設名称	施設所管部局	運営方法	管理運営者
ホテル（客室数 201 室）	企 業 庁	貸 付	(株) 夢 舞 台
展望テラス内レストラン			
国際会議場	産 業 労 働 部	指定管理	
百段苑、展望テラス、灘山緑地	まちづくり部	指定管理	
温室（あわじグリーン館）			
ハイウェイオアシス			
交流の翼港	土 木 部	指定管理	

(2) 具体的事項（事業実績等）

① 社会経済情勢の影響

最繁忙期である8月に、前年度のような自然災害の影響がなく、ホテル宿泊者数、リニューアルした温室等の来場者数が増加したものの、大規模修繕事業の受託が減少したことにより、営業収益は3,646百万円となり、前期比19百万の減収となった。営業費用は、物価及び人件費の高騰が続く中、大規模修繕事業の受託減少に伴う費用の減少及び徹底した経費削減に努めた結果、3,623百万円となり、前期比58百万円減少した。この結果、当期純利益は29百万円を計上した。

② 営業収益確保の取組

ホテルは、稼働率・宿泊者数の増加と単価重視の方針により増収となり、国際会議場は、メインホールの稼働率向上により利用料金収入は前年度を上回った。

<参考②：(株)夢舞台の損益

(単位：百万円 ※四捨五入により端数処理)

科 目	令和7年度 (A)	令和6年度 (B)	増減 (A－B)	平成30年度 (C)※コト前	増減 (A－C)
営業収益（売上）	3,646	3,665	△19	3,608	38
営業費用（売上原価・販管費）	3,623	3,681	△58	3,658	△35
営業利益（△損失）	23	△16	39	△50	73
営業外収支	6	12	△6	17	△11
経常利益（△損失）	29	△4	33	△33	62
特別利益	11	13	△2	0	11
特別損失	0	0	0	0	0
法人税及び事業税	11	4	7	3	8
当期純利益（△損失）	29	5	24	△36	65

<参考③：夢舞台主要施設の利用状況>

区 分		令和7年度 (A)	令和6年度 (B)	対前年比 (A／B)	平成30年度 (C)※コト前	対H30年比 (A／C)
ホ テ ル	客室稼働率 (%)	61.5	58.1	105.9%	68.5	89.8%
	宿泊者数 (千人)	88	86	102.3%	98	89.8%
	宴会 (一般・婚礼) (件)	411	471	87.3%	653	62.9%
	レストラン・ショップ [※] (千人)	210	214	98.1%	300	70.0%
展望テラス内レストラン (千人)		108	74	145.9%	187	57.8%
国際会議場 (件)		325	397	81.9%	385	84.4%
温室 (千人)		99	6	1650.0%	180	55.0%
ハイウェイオアシス (千人)		1,449	1,506	96.2%	1,605	90.3%

2 令和7年度決算

貸 借 対 照 表

(令和8年3月31日現在)

(単位：円)

科 目	前 年 度 末 (A)	当 年 度 末 (B)	増 減 (B - A)
<u>流動資産</u>	<u>847,168,247</u>	<u>872,248,291</u>	<u>25,080,044</u>
現金及び預金	406,259,521	480,379,051	74,119,530
売掛金	327,587,471	293,853,291	△ 33,734,180
貯蔵品	43,761,703	50,417,461	6,655,758
前払費用	31,148,747	31,327,612	178,865
未収入金	38,288,412	16,149,464	△ 22,138,948
その他流動資産	145,067	140,681	△ 4,386
貸倒引当金	△22,674	△19,269	3,405
<u>固定資産</u>	<u>547,708,884</u>	<u>572,201,533</u>	<u>24,492,649</u>
<u>有形固定資産</u>	<u>524,108,123</u>	<u>538,735,507</u>	<u>14,627,384</u>
建物	247,393,313	237,095,074	△ 10,298,239
構築物	37,881,640	33,319,895	△ 4,561,745
機械及び装置	2,601,426	1,844,925	△ 756,501
車両及び運搬具	1,459,699	990,696	△ 469,003
工具器具及び備品	67,198,035	71,997,207	4,799,172
土地	156,676,510	156,676,510	0
リース資産	10,897,500	36,811,200	25,913,700
<u>無形固定資産</u>	<u>8,877,700</u>	<u>8,299,827</u>	<u>△ 577,873</u>
電話加入権	5,533,200	5,533,200	0
ソフトウェア	3,344,500	2,766,627	△ 577,873
<u>投資その他の資産</u>	<u>14,723,061</u>	<u>25,166,199</u>	<u>10,443,138</u>
差入保証金	12,351,424	12,351,424	0
長期前払費用	2,351,637	12,794,775	10,443,138
その他の投資	20,000	20,000	0
資産の部合計	1,394,877,131	1,444,449,824	49,572,693
<u>流動負債</u>	<u>1,113,253,956</u>	<u>1,123,819,489</u>	<u>10,565,533</u>
買掛金	44,382,967	53,344,819	8,961,852
短期借入金	300,000,000	300,000,000	0
1年内返済予定の長期借入金	20,004,000	8,315,000	△ 11,689,000
預り保証金	1,000,000	5,000,000	4,000,000
リース債務	2,876,940	10,127,700	7,250,760
未払金	551,797,960	547,357,242	△ 4,440,718
未払費用	93,395,683	94,929,068	1,533,385
未払法人税等	12,087,200	17,451,800	5,364,600
未払消費税等	27,343,200	22,141,800	△ 5,201,400
契約負債	24,807,563	22,759,028	△ 2,048,535
前受金	3,401,193	3,423,789	22,596
預り金	4,079,250	2,649,243	△ 1,430,007
賞与引当金	28,078,000	36,320,000	8,242,000
<u>固定負債</u>	<u>245,887,144</u>	<u>256,013,800</u>	<u>10,126,656</u>
長期借入金	8,315,000	0	△ 8,315,000
長期預り保証金	30,941,022	26,941,022	△ 4,000,000
退職給付引当金	197,520,812	198,708,158	1,187,346
リース債務	9,110,310	30,364,620	21,254,310
負債の部合計	1,359,141,100	1,379,833,289	20,692,189
<u>株主資本</u>	<u>35,736,031</u>	<u>64,616,535</u>	<u>28,880,504</u>
資本金	1,508,550,000	1,508,550,000	0
利益剰余金	△1,472,813,969	△1,443,933,465	28,880,504
その他利益剰余金	△1,472,813,969	△1,443,933,465	28,880,504
繰越利益剰余金	△1,472,813,969	△1,443,933,465	28,880,504
純資産の部合計	35,736,031	64,616,535	28,880,504
負債及び純資産合計	1,394,877,131	1,444,449,824	49,572,693

損 益 計 算 書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで (単位：円)

科 目	金 額	
売上高		3,646,143,369
売上原価		408,055,133
売上総利益		3,238,088,236
販売費及び一般管理費		3,214,873,502
営業利益		23,214,734
営業外収益		
雑収入等	10,464,954	10,464,954
営業外費用		
支払利息	3,358,729	
その他	1,485,161	4,843,890
経常利益		28,835,798
特別利益		
燃料費高騰対策事業補助金	10,698,316	10,698,316
税引前当期純利益		39,534,114
法人税、住民税及び事業税		10,653,610
当期純利益		28,880,504

財 産 目 録

(令和8年3月31日現在)

(単位：円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
<u>流動資産</u>	<u>872,248,291</u>	<u>流動負債</u>	<u>1,123,819,489</u>
現金及び預金	480,379,051	買掛金	53,344,819
売掛金	293,853,291	短期借入金	300,000,000
貯蔵品	50,417,461	1年内返済予定の長期借入金	8,315,000
前払費用	31,327,612	預り保証金	5,000,000
未収入金	16,149,464	リース債務	10,127,700
その他流動資産	140,681	未払金	547,357,242
貸倒引当金	△19,269	未払費用	94,929,068
		未払法人税等	17,451,800
		未払消費税等	22,141,800
		契約負債	22,759,028
<u>固定資産</u>	<u>572,201,533</u>	前受金	3,423,789
<u>有形固定資産</u>	<u>538,735,507</u>	預り金	2,649,243
建物	237,095,074	賞与引当金	36,320,000
構築物	33,319,895		
機械及び装置	1,844,925	<u>固定負債</u>	<u>256,013,800</u>
車両及び運搬具	990,696	長期預り保証金	26,941,022
工具器具及び備品	71,997,207	退職給付引当金	198,708,158
土地	156,676,510	リース債務	30,364,620
リース資産	36,811,200		
<u>無形固定資産</u>	<u>8,299,827</u>		
電話加入権	5,533,200		
ソフトウェア	2,766,627		
<u>投資その他の資産</u>	<u>25,166,199</u>		
差入保証金	12,351,424		
長期前払費用	12,794,775		
その他の投資	20,000		
資産の部合計	1,444,449,824	合 計	1,379,833,289
		差引純財産	64,616,535

Ⅲ 事業計画について

1 令和8年度事業の概要

(1) 総括的事項

当該法人においては、県有資産譲渡に合わせ、主要収益事業であるホテル事業等について事業譲渡することとし、県と一体で、運営者（事業譲渡先）の公募を実施している。令和8年度はこれらの動きが本格化する中で、ステークホルダーとの良好な関係維持に配意しながら、年間を通して、安定した会社経営に努める。

(2) 具体的事項（事業計画等）

① 収益力・集客力の向上

ア 近隣施設との連携を強化し、先方が提供する各種コンテンツ（エンターテインメント、チームビルディング、非日常体験等）を、個人、団体とも積極的に取り入れ、ホテル施設の集客に繋げる。

イ 年間を通じて繁閑差が大きい状況を踏まえ、需要の変動に応じた客室販売価格の最適化を推進し、イールドコントロールによる収益最大化を図る。

ウ 冬季期間（11月下旬～3月中旬）に、あわじグリーン館とあわせ夢舞台地区全体（屋外）のライトアップを実施。

エ 原材料高騰と市場動向を鑑みたレストラン販売価格の改定を実施。

オ 国際会議場について、会議本番中での有力な参加者へのアプローチなどにより年度内の会議の獲得に努める。

② 地域振興

「淡路島国際公園都市」の中核施設として、県・市をはじめ島内で立地が進む集客施設等と連携・共同し、淡路地域の魅力発信や賑わいイベントの開催などに取り組む。また、ひょうごフィールドパビリオンに認定されている「淡路夢舞台ガイドツアー」を継続実施し、淡路夢舞台への誘客・交流を促進する。

2 令和8年度予算

（単位：千円）

科 目	金 額
売 上 高	3,951,581
売 上 原 価	435,398
売 上 総 利 益	3,516,183
販売費及び一般管理費	3,509,083
営 業 利 益	7,100
営 業 外 収 益	10,215
営 業 外 費 用	3,924
経 常 利 益	13,391
税引前当期純利益	13,391
法人税等	7,556
当 期 純 利 益	5,835